

にししん D X 戦略



2025年8月1日

 西尾信用金庫

「にししんDX戦略」の策定について

我が国の社会経済環境は大きく変化しつつあり、中でも生成AIの登場などデジタル技術は急速な進化を遂げています。金融機関においても新しい技術を適切に取り入れていくことが次なる飛躍につながると認識しています。

こうした状況を踏まえ、ここに当金庫としてのDX戦略を定め、金庫内外に発信させていただくこととしました。

当金庫は2023年の創立110周年を越え、次の節目となる120周年をめざし、「お客さまとの絆」をさらに強めるべく、よりよいサービスのご提供に向けDXへの取組みを加速させ、お客さまの期待と信頼にお応えしてまいります。

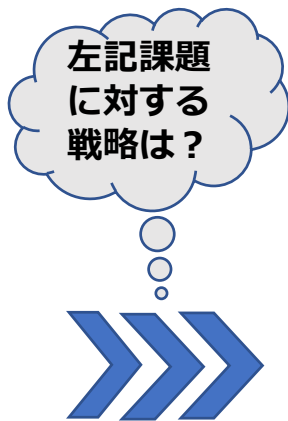
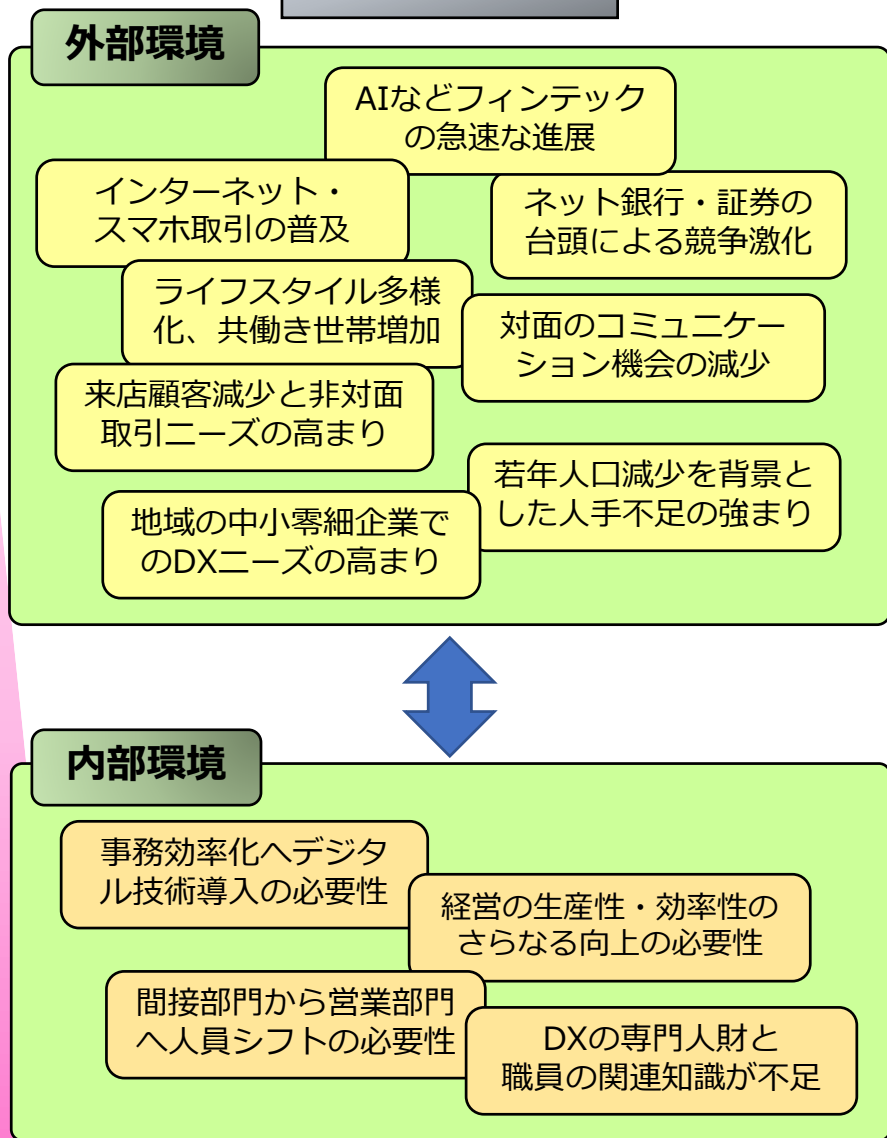
2025年8月

西尾信用金庫 理事長 石川 清成

※ DX（デジタル・トランスフォーメーション）… データとデジタル技術を活用してサービスや業務を改善するほか、ビジネスモデルや組織、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること。

1. 当金庫の課題を踏まえたDX戦略

当金庫の課題



【経営理念】

お客さまのいちばん身近な存在として、地域とつながり地域に貢献し、地域とともに成長・発展していく。

【経営の目指すべきゴール】

「お客さまから選ばれる・お客さまかが紹介したくなる“にししん”」

【DXビジョン】

お客さまから選ばれるため、お客さまの利便性向上とお客さまとの接点拡大を図り、「当金庫自身がDXによる効率化と生産性向上を追求します。」

DX推進における重点戦略

戦略1. お客さまへのよりよいサービスの提供

戦略2. 当金庫内の業務プロセス改革と生産性向上

戦略3. DX人財の育成

2. 3つの重点戦略

戦略1. お客さまへのよりよいサービスの提供

(1) 非対面チャネルの充実と機能改善

取引チャネル

- ・店頭セルフシステム ・高機能ATM
ほかインターネットバンキング等

お客さまのUX/CX向上

情報チャネル

- ・金庫アプリ ・InstagramなどSNS
- ・ケイエール/S-AGORA (法人ポータル)
- ・まちtoypo (地域アプリ) ほか

お客さまとの接点拡大

(2) より安全で便利なサービスの提供

- ・Web完結取引拡充 ・AIによるお客さま対応
- ・e-KYCによる安心安全な本人確認
- ・APIによる外部サービス連携

先進技術のサービスへの応用

(3) お客さまのDX支援の推進

- ・DXコンサルティングサービスの推進
- ・キャッシュレス決済の推進
- ・インターネットバンキング/でんさい/ケイエール/まちtoypoの推進
- ・補助金申請支援/外部ベンダー等紹介
- ・各種セミナー/DXフェアの開催

地域のDX推進

戦略2. 当金庫内の業務プロセス改革と生産性向上

(1) 当金庫内DXの推進

- ・IT投資の高度化と効果検証
- ・生成AIの効果的活用
- ・データベースの充実と活用
- ・クラウド利活用の検討
- ・ワークフローによる効率化

事務効率化・店舗負担軽減

営業部門へ的人员シフト

(2) 営業DXの推進

- ・営業支援システム (SFA) の拡張
- ・金融商品販売支援システム (投信・保険) 拡張
- ・しんきんDB等 AIデータベースの活用

営業の生産性向上

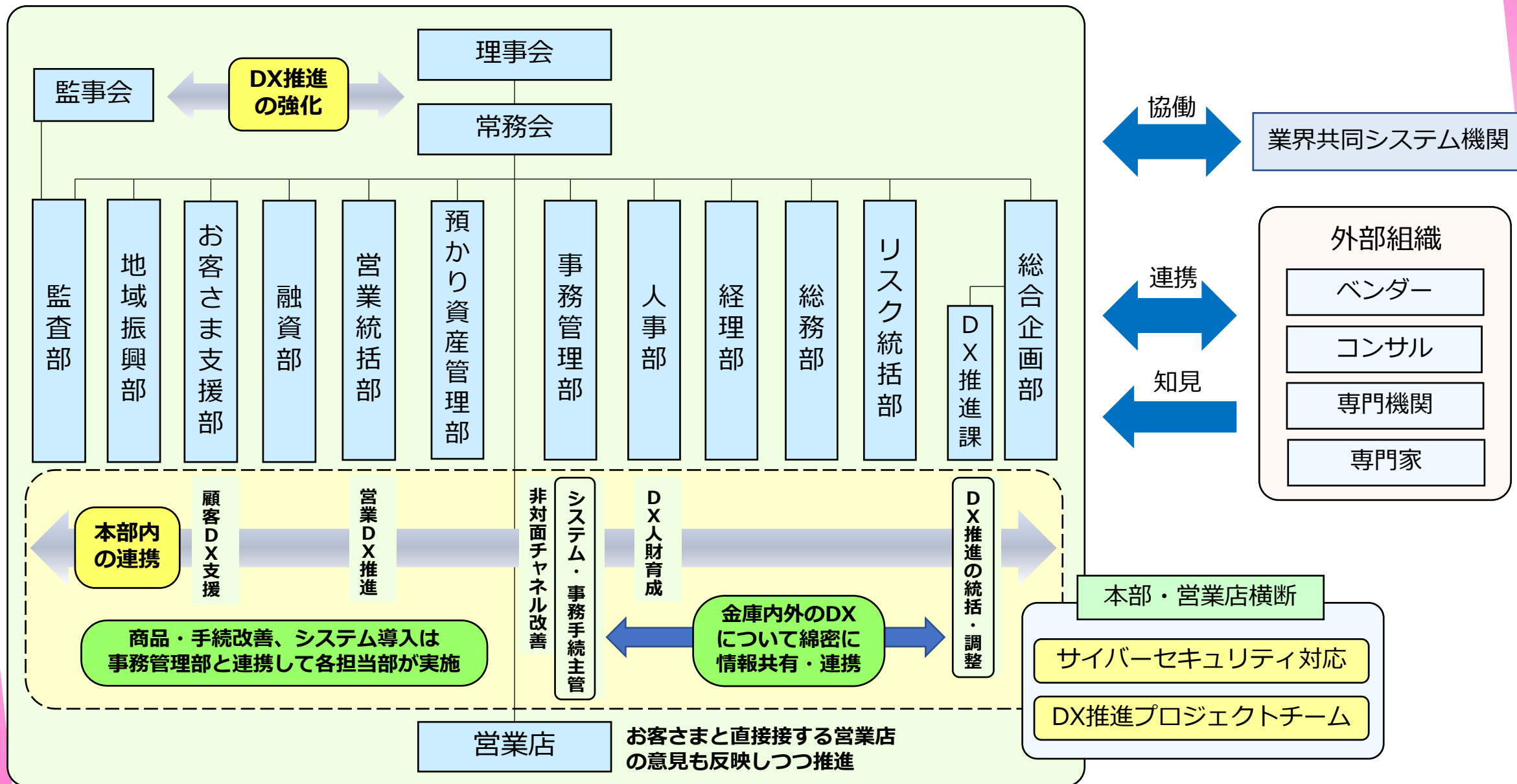
データに基づく営業

戦略3. DX人財の育成

- ・資格取得
(データサイエンティスト検定等の取得者拡大や全職員のITパスポート取得など)
- ・各種勉強会/eラーニング

DXリテラシー・専門性向上

3. DX推進体制



4. DX戦略の進捗指標

重点戦略	KPI
1. お客さまへのよりよいサービスの提供	<ul style="list-style-type: none"> ・金庫アプリ口座登録数 ・インターネットバンキング契約数
2. 当金庫内の業務プロセス改革と生産性向上	<ul style="list-style-type: none"> ・職員数に対する渉外担当者数割合（人員シフト） ・渉外担当者の有効面談件数（顧客接点拡大）
3. DX人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・データサイエンティスト検定等の取得者数 ・ITパスポート資格取得者数

総合指標	DX推進指標 ※
------	----------

※自社のDX進捗状況の自己診断に利用可能な経済産業省策定の指標。